

2026 年 9 月 17 日

報道関係各位

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所

アンコンシャス・バイアスに気づき、可能性が広がるきっかけを子どもたちへ！
「ハットニヤール博士の研究所 2026 in とやま」参加者募集開始！
— 地方都市で初開催！ 小学生に大人気のイベントを富山県で開催決定!! —

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所（東京都港区、代表理事 守屋智敬、以下、本研究所）は、富山県と連携し、小学生を対象とした無料イベント「ハットニヤール博士の研究所」を、11 月 7 日（土）に開催いたします。

富山県は、「アンコンシャス・バイアスへの気づきを促す啓発事業」において、積極的な取組を進める先駆的な自治体です。地方都市開催を望む声を多数いただいていたなか、この度、富山県で初めての地方開催ができることを、たいへんうれしく思います。

本日より、先着順で参加者募集を開始しました。

なお、今年 8 月に、東京都と共同で開催したイベント「ハットニヤール博士の研究所 in 東京」では、小学生 300 名の定員に対し、2,800 名を超えるご応募があった、大人気のイベントです。ぜひ、お早めにお申し込みください！

イベントでは、「子どもたちの未来の可能性が広がるきっかけになること」を願い、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づく機会を提供しています。「ハッ!」となる体験の数々がきっかけとなり、「どうせ無理」ではなく、挑戦してみよう!と思えたり、「相手の立場で考えてみよう」といった心が育まれる等、一人ひとりのものの見方が変わることをめざします。

<参加申込みについて>

1. 対象 小学生
2. 募集定員 午前の部 90 名／午後の部 90 名（合計 180 名）
3. 申込期間 2026 年 9 月 17 日（木）14:00 ～（先着順）
4. 申込方法 公式 HP (<https://hatto88.com>) よりお申し込みください。

イベント概要について

【名称】ハットニヤール博士の研究所 2026 in とやま

【日程】2026 年 11 月 7 日（土）※2 部制で開催（午前の部 9:30～12:00／午後の部 13:30～16:00）

【会場】富山県民共生センター「サンフォルテ」（富山県富山市湊入船町6-7）

【対象】小学生 180 名（※付き添いの保護者の入場可能）

【参加費】無料（※完全予約制）

【主催】富山県

【共催】一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所

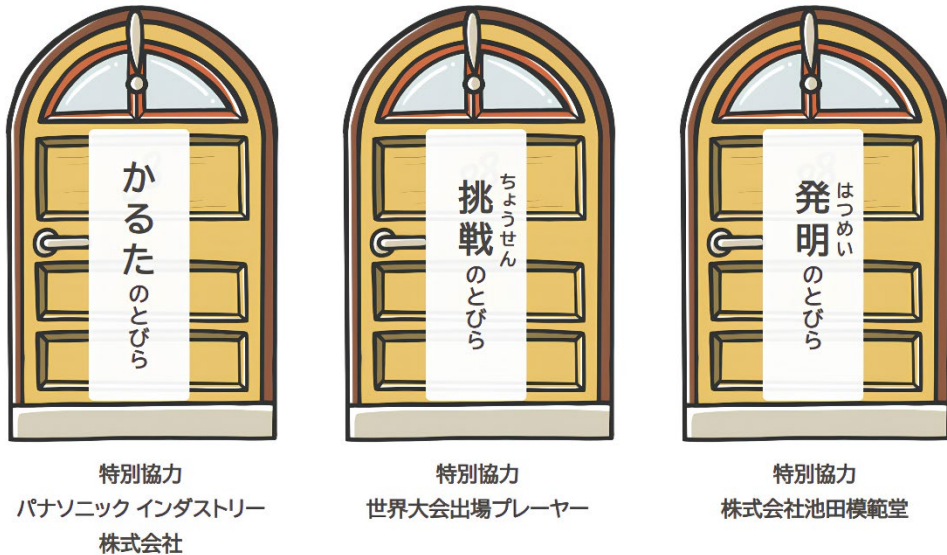
【公式 HP】 <https://hatto88.com>

※協力企業・団体などは公式 HP で順次ご紹介していきます

プレスリリース

プログラム内容(子どもたちが参加するワークショップ:「とびら」)

3つの企業・団体のご協力により、「ハッ!」となるとびらをご提供します。小学生はアンコンシャス・バイアスに気づききっかけとなる「2つのとびら」に参加。どのとびらになるのかは当日のくじで決まります。お楽しみに!



ハットニヤール博士の研究所について



世界中の“ハッとなる”ものを集めて研究している「ハットニヤール博士®」が設立した研究所。この研究所を訪れると、自らの「無意識の思い込み=アンコンシャス・バイアス」に気づき、ものの見方がかわることで、みんなの可能性が無限大に広がっていきます。

■2026 年 8 月の東京開催の様子(一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所サイト)

<https://www.unconsciousbias-lab.org/report/20260828/9050/>

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事コメント

■一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事 守屋智敬

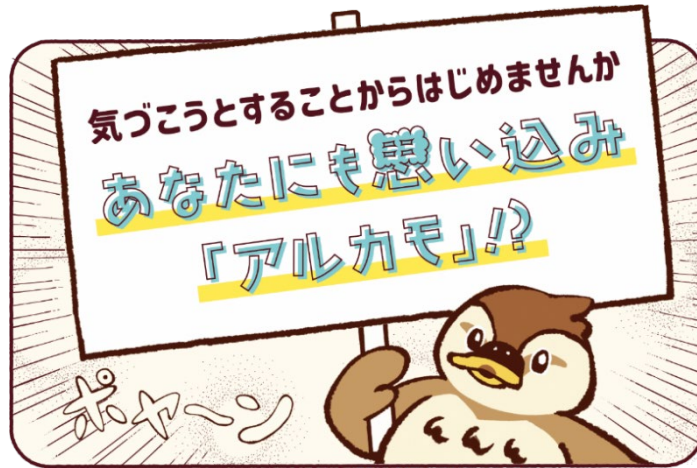
「子どもたちの未来の可能性が広がるきっかけになること」を願い、東京でこれまで3回開催してきた本イベントを、富山県にて開催いただけることをたいへんうれしく思っています。東京以外での初の地方開催は、より多くの子どもたちに「アンコンシャス・バイアスに気づこうとすることの大切さ」をお伝えしたいと考える私たちにとって、大切な一歩となります。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

プレスリリース

富山県との連携について

富山県は、2023 年から、アンコンシャス・バイアスへの気づきを促す取組み「あなたにも思い込み『アルカモ』!? キャンペーン」を実施し、県民や県内企業の皆様への啓発に取り組まれています。

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所は、富山県の取組当初から、監修・支援協力をしております。



プロデューサー紹介

■株式会社小国士朗事務所 代表取締役 小国士朗

2003 年 NHK に入局。ドキュメンタリー番組を制作するかたわら、150 万ダウンロードを記録したスマホアプリ「プロフェッショナル 私の流儀」の企画開発や世界 150 か国に発信された、認知症の人がホールスタッフをつとめる「注文をまちがえる料理店」などを手がける。2018 年 6 月をもって NHK を退局し、現職。

がんを治せる病気にするプロジェクト「deleteC」など、幅広いテーマで活動を展開している。

著書に「笑える革命 ～笑えない社会課題の見え方が、ぐると変わるプロジェクト全解説～」(光文社)他。

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 紹介

がんに対するアンコンシャス・バイアスをテーマとしたワークショップがきっかけとなり、2018 年 8 月 8 日に設立。

アンコンシャス・バイアスに気づくことで、一人ひとりの可能性が広がる社会をめざし、講演・研修・ワークショップ・小学生向けイベント(ハットニヤール博士の研究所)等の開催、監修、講師養成等を実施。これまでに 10 万人をこえる方々へ「アンコンシャス・バイアスに気づこうとすることの大切さ」をお伝えしています。共同研究「がんと仕事に関する意識調査報告書(2022)」を発表。2021 年にスタートした小・中学校での出張授業は、全国 100 校におよびます。2025年には、小・中学生からの公募によりつくった「アンコンかるた」を発表。現在、100をこえる作品を公開中。

【公式サイト】<https://www.unconsciousbias-lab.org/>

【本件に関するお問い合わせ先】

◆一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所(担当:太田・坂本)

<https://www.unconsciousbias-lab.org/contact/>